

社協だより

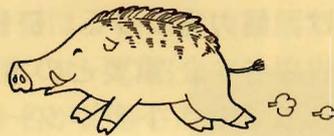
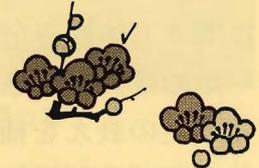
かしわざき

柏崎地区社会福祉協議会

発行者
 柏崎地区社会福祉協議会
 会長 中村金司
 さいたま市岩槻区真福寺365
 事務局長 桑原見知子
 広報担当 森田幸雄
 TEL・FAX 048-797-2911



あけまして
 おめでとうございます



柏崎地区社会福祉協議会会長
 中村金司

2019年の新春を迎え新年おめでとうございます。昨年は大変なご協力ご尽力いただきまして有難うございました。皆様におかれましてはご壮健で新春を迎えられたと御推察いたします。

さて、昨年も柏崎地区社会福祉協議会の事業もスタッフの皆さん又、地域推進委員・地元各種団体のご協力のもと順調に行われました。

また、本年5月には天皇陛下、皇后さまがご退位され、皇太子さま、皇太子妃雅子さまが即位され新しい年号に変わる節目の年となります。昨年は平成最後の柏崎地区全体の敬老会もリニューアル工事の終了した槻寿苑にて、盛会の内に終了することができました。

本年も昨年同様ご指導ご尽力を頂きながらより良い事業を展開してまいりたいと思いますので宜しくお願い致します。

最後に2019年が皆様にとりまして良い年でありますよう、ご多幸をご祈念申し上げ新年のご挨拶といたします。

地区社協行事のいろいろ

平成30年度 敬老祝賀会

9月29日(土) さいたま市老人福祉センター「槻寿苑」で柏崎社会福祉協議会主催の平成30年度「敬老祝賀会」を開きました。



芝崎洋一さん



江藤 宏さん



坂倉 昌さん

今年は対象者(75歳以上)が1244名と多いため、参加者が会場定員数を超える心配もありましたが幸いにもほぼ定員の200名程度に収まりました。午前10時30分 田中泰之副会長の開会の言葉、中村金司会長の挨拶、来賓の挨拶、そ

の後地域福祉推進委員や各関係者が紹介されました。尚、今年も目白大学、柏陽中学の学生さんがボランティア参加してくださいました。会の初めは恒例の“米寿”の方への会長から祝福の花束贈呈、参加者全員から拍手でお祝いしました。今年の米寿者は“浮谷上”の芝崎洋一さん、“浮谷市営”の江藤 宏さんと坂倉 昌さんの3名でした。このあと、昼食までの間、健康に関する体操を全員参加で行いました。



始めは丸山記念総合病院のリハビリテーション科 理学療法士 石垣明子さん達の指導で手足の衰えを補うための体の動かし方や、500グラム程度の重さのダンベルやペットボトルなどを利用して手足に軽い負担をかけ、筋力をつける。毎日無理せずに続けることが

重要との事。次は当協議会のインストラクター矢野妙子、廣瀬尚子、尾崎幸子、中村広子さん達の指導で“笑いを取り入れた健康体操”。笑うと言う事は健康に良いとされており、ここにヨガの呼吸法を取り入れた健康体操を行いました。“ハッハッハッ、ホッホッホッ”と腹から声を出して大笑いします。先生がいろいろな楽しい場面を想定させ笑っていくうちに最初はぎこちなかった笑いも、最後には皆さんで大笑いの連続でした。



重要なことは口先だけの笑いでなくお腹から声を出す事で呼吸のため筋肉が働き酸素を効率よく取り込み、免疫力アップ、脳の活性化、血行促進等、健康効果が増進するそうです。

午後の部は本日のメインイベント、クラウン所属のプロ歌手「桜 ちかこ」さんの歌謡ショーと花柳流師範の「花柳 紫女千穂」さんの舞踊です。桜さんの持ち歌“袈月海岸（ほろずきかいがん）”はもちろん、会場の皆さんが知っている演歌数曲を歌ってくれました。その間何曲か花柳さんとコラボレーションし優雅な舞踊を披露、喝采を浴びました。また、桜さんは会場に降りて握手をしながら歌うなどサービス満点、大いに満足させて頂きました。最後にはアンコールにこたえ、希望者をステージにあげて、花柳さんも一緒に入って、炭坑節の振り付けの“ちかちゃん音頭”で盛会の内に終了しました。

平成30年度 **さいたま市岩槻区柏崎地区運動会**(体育振興会主催・社協協賛)

10月7日(日) 柏陽中校庭で岩槻区柏崎地区運動会が行われました。台風25号が日本海側を通過した影響で暖かい空気が流れ込み、30度を超える猛暑日になりました。8時30分開会式の後、恒例の柏崎小5、6年生100名による鼓笛隊の演奏で華やかに開幕、熱中



もっと引いて、がんばれ！



やった！僕が1番かな？

症に気を付けながら全14種目の競技が行われました。このうち自治会対抗競技は5種目ありますが、自治会によっては人数不足や、参加者の年齢を配慮してエントリーを断念した種目もありました。一番人気は“パン食い競争”で10コース15組（150名）が参加、徒競走には120名、変身競技（粉に入った飴を口だけで探す）も70名と大勢が参加し顔を真っ白にしてゴールしていました。子供綱引きでは顔を真っ赤にして力いっぱい引っ張りました。子供から高齢者まで参加者全員ケガもなく元気にプレー、たくさんの景品を手にして満足の運動会でした。自治会対抗競技の総合優勝は「谷下」、準優勝は「横根上」、3位は「浮谷上」でした。



柏崎地区グラウンドゴルフ大会（体育振興会主催・社協協賛）



ホールインワンになれー！



入るかな！

11月11日(日) 柏陽中校庭に1面8ホールのコートをABCと3面設置。各地区自治会からの参加者150名を、各地区一人づつ6～7人でグループを構成。3班に分かれて競技しました。A、B、Cと交代しながら24ホールプレーして「地区団体優勝杯」を目指しました。和やかな内にも相手を意識しつつ全力プレー、日頃の練習成果を出せた人、出せなかった人と悲喜こもごも。全員最後まで元気に競技が行われました。団体優勝は「加倉1区」、準優勝は「加倉3区」、3位は「柏崎」、その他、個人優勝は佐藤憲克（加倉1区）さん、シニア賞は佐々木伍郎（柏崎）さんでした

柏崎地区「地域ふれあいサロン」



なかなか難しいネェ！



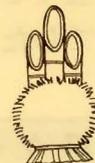
末は女子プロ選手か？



大声コンテスト

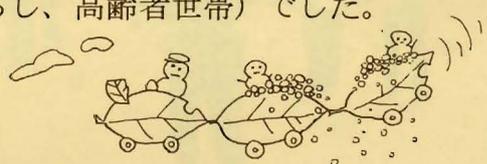
10月27日(土) 夜半から降り出した雨も朝方には止み、10時からの柏崎小学校のバザーに合わせて行われる“地域ふれあいサロン”には多くの親子連れでにぎわい、最終的には140名以上の子供が参加してくれました。子供たちは昔遊びのけん玉、独楽、ベーゴマ、竹馬、缶馬、輪投げのほか大声コンテスト、投球スピードガン測定と多種類をスタンプラリー形式で体験するとハンコを押してもらい最後に景品がもらえます。やはり一番難しいのはベーゴマ回しで、紐を巻くことが出来ず巻くコツを覚えるまでは経験を積むことしかありません。しかし、女子で一人まわせる子がいましたよ！ その後子供たちは買い物が済んだお母さん達と焼きそばなどを食べながら楽しい時間を過ごしました。

平成30年度歳末助け合い援護事業



柏崎地区社協は今年も歳末助け合い援護事業を行いました。対象者は65歳以上の在宅寝たきり高齢者、身体・知的障害者には支援金を、70歳以上の一人暮らしの方及び75歳以上の高齢者のみ世帯の方には正月用品を希望された方にお届けしました。支援金は53名、正月用品(おせちセット)は153名(一人暮らし、高齢者世帯)でした。

赤い羽根共同募金



10月2日(月)「社会福祉法人埼玉県共同募金会さいたま市岩槻区支会」の要請を受け岩槻駅及び東岩槻駅前で街頭募金を行いました。岩槻高校の生徒10数名も参加してくれました。第4民児協からも2名が参加、通勤通学の皆さんからご寄付を頂きました。また、柏崎地区では各自治会様、個人様、商店様、会社様等からご協力いただきました。集まりました募金は社会福祉関係の団体に配分されます。有難うございました

各自治会のふれあいサロン活動

加倉一区ふれあいサロン 7月6日(金)

7月は毎年恒例の入口に飾られた笹にお願いごとや希望を書いた短冊を結び七夕飾りを



準備体操から



軽量の重りを使って

作る事から始まります。今日は“転ばない足腰で達者な毎日を！”という目的で体操をしました。講師は地域包括センターの紹介で社協岩槻から2名、実践指体導している田中ファミリークリニックから3名が来場されました。内容は最近埼玉県内で広がりはじめたという「いきいき百歳体操」で、高齢者が健康でいきいきとした生活を送れるように6種類の基本動作を行なう事で、筋力アップ。筋力がつくと体が軽くなり、動くことが楽になるそうです。また、転倒しにくい体になる事で骨を折って寝たきりになるのを防ぐ事が目標です。田中療法士の丁寧な説明で準備運動から、重りを付けたバンドを使って腕や足につけての運動。いずれも呼吸と一緒にゆっくりゆっくりと動かすことが肝心なようです。これは体験してみないと解からないので、興味ある方は機会を得たら体験してみてください。このあと手作りカレーライスで昼食、デザートのスイカの種飛ばしをしました。1位は大澤ふさ子さん、2位は大澤功さんのご夫婦、3位は三井孝子さんでした。

真福寺ふれあいサロン 7月14日(土)

「オヤツ釣り大会」を開きました。年齢は問わず、パパ、ママ、じいじ、ばあば、お友達等一緒に参加し、お菓子の山から磁石の釣竿で一人5個まで釣ることが出来ます。午後2時から4時まで自由参加でしたがこの夏1番の暑さ(?)のせいか出足は低調、特に高



上手に釣れるかな？



大人も子供も真剣に！

齢者の参加が少なかった。このため最初は“釣り人！”が少ないため早く来た子は好きなお菓子が狙いやすく、上手に釣り上げる小学生もいた。その後徐々に家族連れや子供たち

も友達と一緒に集まりはじめてきたのでお菓子の釣り場は大賑わいに。釣れた、釣れないで大騒ぎ、楽しい時間を過ごしました。最終的には30名余が参加してくれ、監事は「初めての試みとしては成功」と感想を述べました。



柏崎ふれあいサロン 9月1日(土)

柏崎公民館でふれあいサロンを開きました。冒頭、星野一夫会長から「本日は防災の日です。日頃から緊急時に備え準備しておきましょう」とあいさつ。また、公民館の一部を補修し、使い勝手が良くなったことが報告されました。



みんな真剣な目で見つめる

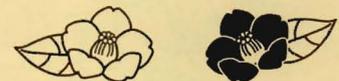


岩槻マジッククラブの皆さん

今日は“岩槻マジッククラブ”というボランティアグループの3名が来館。手品を披露してくれました。出し物は3人とも得意技を披露。ロープを使って長短のロープを同じ長さにしたり、一本にしたり、レコード盤にハンカチを通し、出てくるときはハンカチの色が変わっていたり、結ばれていたり、手に持った空の袋からハンカチを何枚も取り出したり、拳句には紙切れがお札に変わったり、お札が何枚も出てくるなど、たくさんの手品を見せてくれました。昔から見た事あるマジックですが、目の前で披露してくれると何とかタネを見破ろうと目を凝らしながらもわからず仕舞い、拍手喝采の連続でした。



このほか、9月22日(土)加倉2区、(三味線演奏、区長マニフェスト講演等)・10月13日(土)真福寺ふれあいサロン(防災マップの説明、新聞カラー面を使ったちぎり絵、ダーツで賞品獲得等)・11月2日(金)加倉1区ふれあいサロン(頭脳ゲーム、食事会、歌声広場等)が開かれました。



社協事務所

開所日時 月曜日～金曜日(土日祝祭日休み、臨時休有り)
10時～12時・13時～16時

TEL・FAX 048-797-2911 地域福祉コーディネーター 倉田 真由美